



## 町長就任の挨拶

町長辻守莊

私は今度、町長として就任するに當り町民のみなさんに、一言御挨拶を申し上げます。

岡垣町は、明治四十年岡村と矢矧村の二カ村が合併され四八・五五年方針の広い町であります。

美しい山、きれいな海、白砂、青松の三里松原、豊沃な田園、水は清く四季草花が咲き乱れる美に自然に恵まれた土地であります。

昭和二十三年上陸領治下に於いて米軍の手によって射爆場が設置され、爾来昭和四十七年三月まで米軍に使用されたのであります。

この間數度に亘る撤去運動も、米軍の壁厚く今度國に返還されるに當り、町はこれの撤去に全力を傾注して斗つたのであります。政府の諸情勢は厳しく五六年已むなしとの結論に達したのであります。

私は最後の御奉公を胸に秘めながら粉骨碎心、常に議会の協力を求めながら町発展に邁進する心算です。

水道事業の完成、学校等教育施設の建設等、多くの事業が重積しています。

教育施設の完備、道路の整備、水道事業の完成、学校等教育施設の建設等、多くの事業が重積しています。

私は五ヵ年以内に一日も早く撤去を要求致しますが、町民の皆様の絶大の御協力を願ひする次第であります。

所役者  
守  
場  
庄  
岡垣町  
発  
行  
所  
長  
辻  
岡  
垣

とどいたら、まず、とじましょ

## 辞任のことば

もと町長 深田順一

昭和四十四年町長に就任以来、長い間町民の皆様に非常に御協力いただき有難うございました。

私は昨年の九月病氣で倒れ、皆様に大変御迷惑をかけました。皆様の御恩に報ゆるため、早くよくなつて頑張らねばと治療に専念しましたが、思わしくないので、意を決し、中途でしたか町長を辞任することにしました。

まだやりたいこと、やらねばならないことも気にかかりますが、新町長に期待し、私は野に下って十分町行政に協力したいと思って

でございます。町民各位の絶大の御指導と御援助を願ひ申し上げます。

- （例）――
- 生活苦によるもの
- 家庭の不和によるもの
- 職業に関するもの
- 児童、母子に関するもの
- 老人に関するもの
- 健康等に関するもの
- 結婚に関するもの
- 金銭関係の紛争に関するもの
- 教育に関するもの
- 住宅に関するもの
- 求人求職に関するもの
- その他

相談日 每月第2、4、金曜日  
相談員 民生委員  
場所 岡垣町役場

（民生課）



## 岡垣町の人口の動き

(住民基本台帳)

| 年・月未 | 人 口   |       |        | 世帯数   |
|------|-------|-------|--------|-------|
|      | 男     | 女     | 計      |       |
| 29.3 | 7,887 | 7,700 | 15,587 | 2,920 |
| 30.3 | 8,394 | 8,125 | 16,519 | 3,188 |
| 31.3 | 8,236 | 8,050 | 16,286 | 3,176 |
| 32.3 | 8,090 | 7,949 | 16,039 | 3,076 |
| 33.3 | 7,243 | 7,232 | 14,475 | 2,763 |
| 34.3 | 7,107 | 7,096 | 14,203 | 2,616 |
| 35.3 | 7,441 | 7,342 | 14,783 | 2,616 |
| 36.3 | 7,698 | 7,535 | 15,233 | 2,692 |
| 37.3 | 7,751 | 7,507 | 15,258 | 2,785 |
| 38.3 | 7,697 | 7,558 | 15,255 | 2,785 |
| 39.3 | 7,608 | 7,592 | 15,200 | 2,854 |
| 9    | 7,622 | 7,628 | 15,250 | 2,909 |
| 40.3 | 7,657 | 7,663 | 15,320 | 2,970 |
| 9    | 7,673 | 7,710 | 15,383 | 3,011 |
| 41.3 | 6,771 | 7,258 | 14,029 | 3,177 |
| 9    | 6,835 | 7,294 | 14,129 | 3,245 |
| 42.3 | 6,968 | 7,436 | 14,404 | 3,318 |
| 9    | 7,034 | 7,535 | 14,569 | 3,387 |
| 43.3 | 7,117 | 7,701 | 14,818 | 3,490 |
| 9    | 7,323 | 7,900 | 15,223 | 3,596 |
| 44.3 | 7,449 | 8,068 | 15,517 | 3,698 |
| 9    | 7,625 | 8,222 | 15,847 | 3,843 |
| 45.3 | 7,795 | 8,466 | 16,261 | 3,962 |
| 9    | 8,013 | 8,690 | 16,703 | 4,053 |
| 46.3 | 8,190 | 8,880 | 17,070 | 4,361 |
| 9    | 8,367 | 9,036 | 17,403 | 4,472 |
| 47.3 | 8,611 | 9,341 | 17,952 | 4,649 |
| 9    | 9,037 | 9,732 | 18,769 | 4,742 |
| 48.3 | 9,235 | 9,976 | 19,211 | 4,928 |

## 新築町営住宅

## 入居者の募集

昭和四十七年度町営住宅建設事業の龍王団地住宅建築工事が四月末日に完成いたしますので、左記のとおり入居希望者を募集します。

申し込み書類は、役場土木課及び東部出張所にあります。

なお、本年度建築の2種住宅については、特に低所得者向け住宅となっています。

記  
一 地名 龍王団地  
二 建築場所 岡垣町大字戸切  
(駅まで徒歩約十二分)

一 算定戸数 12戸  
(2DK簡易耐火構造2階建)  
1種住宅4戸  
(2DK簡易耐火構造2階建)  
家賃 一ヶ月約三〇〇〇円

○、〇〇〇円以下であること。  
(但し、収入額とは過去一年間の収入から所得税法による控除額を差引いたものを十一で除し、更に扶養家族一人につき一万円を差引いた額)  
4 現に住宅に困窮していることが明らかなる者であること。

## 御注意!!

## 消火器不良のセールスマン

消火器のセールスマンが消防署からの紹介とて押売りしている事例があります。

消防署は、皆さんから、消防署を紹介して下さいといった問合せには適切な指導や紹介はしていますが斡旋することはありません。

イ 第二種住宅については入居の申込みをした日ににおいて、三〇〇〇円をとえ、五八、〇〇〇円以下であること。

イ 第二種住宅については入居の申込みをした日において、三

一、法律をちらつかして半ば強制的に説得していないか。

一、消防署員とまぎらわしい服装をしていないか。

一、威圧的な言動をし退去を求める

○一月十四日

波津の海岸で十九才の少年が普通乗用車でスピードを出してカーブを曲ろうとして海岸に転落死亡

○二月五日

遠賀川堤防で一人歩きの老婦人が普通乗用車にひき逃げされ死んだ

」。

民生課消防係

## 交通情報 第一号

1、遠心力を無視するな!!

遠心力とは、物体が円運動（車がカーブを曲るとき）をするときに外側へとび出そうとする力が働きます。カーブを曲るとき減速徐行を怠ると道路の外側へ振り出されます。

2、夜間の老人の一人歩きは危険!!

老人の服装は黒っぽく夜間見えにくい色が、多いものです。

老人は行動が緩慢です。夜間の老人の外出は極力さけるようにして下さい。

運転者のみなさんも、お年寄りは十分気をつけて下さい。

老人だけは大丈夫ではありません。

わずかの酒で一生棒に振らないうようにして下さい。

3、酔酔い運転は死を招く!!

俺だけは大丈夫ではありません。

なぜかの酒で一生棒に振らな故

○本年一月から現在までの死亡事故

波津の海岸で十九才の少年が普通乗用車でスピードを出してカーブを曲ろうとして海岸に転落死亡

一、消防署員とまぎらわしい服装をしていないか。

一、威圧的な言動をし退去を求める

○一月十四日

」。

○三月五日 酒酔い運転の乗用車が遠賀川堤防上の街灯の電柱に激突、同乗者が即死。

○三月二十二日 八時十分頃遠賀町虫生津の県道のゆるいカーブで高校二年のA君(十七才)の運転のバイクが運転をあやまり対向してきた大型グンプと正面衝突し全身を強く打って死亡しました。学年末の気のゆるみからバイクを暴走させると重大事故につながります。

に直接通知する。

林 孝美殿より

5、受付期間  
四月十六日～五月十二日

老人クラブへ  
香典返しとして寄付

口までの消印のあるものに限り有効とします。

1、上高倉区故神谷徳子殿 65才  
福岡市中央区天神一ノ一ノ一  
福岡県警察本部警務課試験係  
福岡県下の各警察署

議案第十二号  
岡垣町長職務代理者を下記の者に指定したので報告する

報告第一号  
期日 昭和48年3月7日  
職名 岡垣町長室長 小早川隆

議案第二十一号  
岡垣町職員定数条例の一部を改

正する条例  
岡垣町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する條例の一部改正する条例

議案第二十二号  
賛成七名反対八名で否決

議案第二十三号  
岡垣町道路線の認定について

路線番号一三一 高陽～鍋田線

議案第十四号  
止対策事業西黒山排水路改良工事請負契約について

議案第十五号  
吉木小学校へ

吉木小学校へ  
香典返しとして寄付

1、採用予定人員 約一四〇名  
2、採用時期 昭和四十七年七月  
3、受験資格 昭和三十年四月一日までに生まれた男子で日本国籍を有する者  
4、試験の期日、試験地、試験場 第一次 五月二十九日  
福岡市 修猷館高校  
北九州市 小倉西高校  
飯塚市 嘉穂高校  
久留米市 明善高校  
第二次 六月上旬  
福岡市 試験の期日、試験場

は第一次試験合格者

について地方自治法第一四五条ただし書の規定によつて議会の同意を求める。

事業特別会計歳入歳出補正予算(第二号)

議案第十九号  
昭和四十七年度岡垣町国民健康保険特別会計歳入歳出補正予算(第三号)

昭和四十八年度岡垣町一般会計議案第三十号  
昭和四十八年度岡垣町一般会計

議案第二十九号  
岡垣町消防队员の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例

議案第二十九号  
岡垣町市町村災害共済基金組合の設立について

議案第十八号  
岡垣町土地開発公社の出資及び債務負担行為について

議案第二十七号  
岡垣町老人憩の設置条例制定について

議案第二十八号  
岡垣町保育所入所児童の費用徵収条例の廃止について

議案第二十九号  
歳入歳出補正予算(第六号)

議案第十九号  
岡垣町市町村災害共済基金組合の設立について

議案第十九号  
昭和四十七年度岡垣町一般会計

議案第十九号  
岡垣町消防队员の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例

議案第二十九号  
岡垣町長深田順一から昭和四十八年三月八日退職したい旨の申し出

## 議会だより

第一回定期会は三月七日招集、会期は三月二十九日まで二十三日間と決定、次の議案が審議され原案可決となる。

議案第十一号  
岡垣町長の退職期日に関する同意について  
岡垣町長深田順一から昭和四十八年三月八日退職したい旨の申し出

議案第十七号  
福岡県市町村災害共済基金組合の設立について  
議案第十八号  
岡垣町土地開発公社の出資及び債務負担行為について  
議案第二十六号  
岡垣町老人憩の設置条例制定について  
議案第二十七号  
岡垣町消防队员の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の廃止について  
議案第二十八号  
岡垣町保育所入所児童の費用徵収条例の廃止について  
議案第二十九号  
歳入歳出補正予算(第六号)

議案第二十九号  
岡垣町市町村災害共済基金組合の設立について  
議案第十九号  
昭和四十七年度岡垣町一般会計  
議案第二十九号  
岡垣町消防队员の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例

議案第二十九号  
岡垣町土地開発公社の出資及び債務負担行為について  
議案第二十七号  
岡垣町老人憩の設置条例制定について  
議案第二十八号  
岡垣町保育所入所児童の費用徵収条例の廃止について  
議案第二十九号  
歳入歳出補正予算(第六号)

議案第二十九号  
岡垣町市町村災害共済基金組合の設立について  
議案第十九号  
昭和四十七年度岡垣町一般会計  
議案第二十九号  
岡垣町消防队员の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例

議案第二十九号  
岡垣町土地開発公社の出資及び債務負担行為について

暫定予算  
議案第三十一号  
昭和四十八年度岡垣町国民健康  
保険事業特別会計予算

議案第三十二号  
昭和四十八年度岡垣町農業共済  
事業特別会計予算

議案第三十三号  
昭和四十八年度岡垣町上水道事  
業特別会計予算

議案第三十四号  
昭和四十八年度岡垣町住宅改修  
資金貸付事業特別会計

議案第三十五号  
岡垣町農業共済条例の一部を改  
正する条例

議案第三十六号  
岡垣町農業共済事業資金積立金  
の設置、管理及び処分に関する条  
例の制定について

議案第三十七号  
昭和四十七年度岡垣町住宅改修  
資金貸付事業特別会計補正予算(一  
号)

報告第二号  
昭和四十八年の行政事務を区長  
に委嘱したいので別紙のとおり報  
告する

報告第三号  
岡垣町東部地域の行政区の再編  
成について

以上議案十七件、報告三件、計  
二十件のうち議案一件が否決され  
る

議会事務局

# 一筆遺書 参らせ候

「一笔遺書參らせ候」を読み返し  
ますと八名の遺書が地球の危機を  
捉える点について何と大同少違で  
あることに驚きました。これを要  
約しますと、

松下電機の松下幸之助さん七十  
八才は、社会の変革と進歩には犠  
牲の伴わない楽しい変化を、人間  
の知恵衆知によつて人間の長い生  
活体験を生すことが出来ればそれ  
は可能であると遺告しておられま  
す。

評論家の荒堀実村氏八十五才  
は、社会の産業生産が人民のため  
のものか、資本家の利益のための  
ものかの相違点は資本主義制度を  
廃して社会主義生産に切り替える  
外に根本的解決はない、全人類の  
欲求が具体的に結集すれば社会制  
度の改革は可能で、このままでは  
砂漠日本に進む外ないと云つてお  
られます。

清水寺の大西老貫主九十七才  
は、今世紀の人間は便利や利益ば  
かり考へて機械に負けたことは我  
(が)に敗北したということ、そ  
れに因の我を出し過ぎて悠久の自  
然破壊、人口問題を皆が必死に考  
えねばならん、ヒヨロヒヨロの物

質文明の誘惑に乗ることなく今一  
度貧乏に戻る、我を捨てハラをす  
て貧乏に耐える徳を鍛えること  
と、大自然の报りの中にあつてそ  
の口その日の生命が完全であるこ  
とを憶る可きであると教えておら  
れます。

最年少の中山千夏女優さん二十  
四才は、今の時代は修羅場であつ  
て明かに滅亡に向つて疾走してい  
ます。その原因は人類の欲を第一  
として自分一人が富を独占してこ  
れに加えて権力欲及び名譽欲がか  
らまつて欲はブルトーバーの如く  
弱い者を踏み潰しています。それ  
から第二は人間の傲慢でありま  
す。私達は自然が母であることを  
忘れて、金宇宙を力で支配しよう  
としています。この欲と傲慢に気  
をつけて自然を守ることが平和を  
守ることの唯一の道であると書き  
遣されました。

作家の野坂昭如さん四十一才は  
私達現代人は、したい放題、食い  
たい放題食つた残りカスを次代に  
つかませて、おさらばする、われ  
われは子孫の肉体、精神を粧とし  
て人類始つて以来の楽しい日々を  
過させて戴いた「御馳走さま」と  
いおう、「これも定めであつて、  
あきらめよ」とこつそり口の中で  
つぶやこう、これが言い遣すこと  
である。

作家の橋垣足穂さん七十二才は  
宇宙空間はどこ迄薄になるの  
か、宇宙時間は宇宙空間の密度の  
変化によつて測定出来るというか  
らには、空間の極限的緩慢化を意  
味する、この問題と取り組もうと  
したら、あと五分間を残して、皆

えすれば何とか暮してゆけたせか  
せかしていたが活氣があつた。若  
者は恋をしたり理想社会を追つて  
革命を見たり、戦争や老後の不  
安はあつたとしても、毎日は一応  
平和であった。この時代の複雑な  
仕組によつてお互の生存が許され  
たが、このよい仕組が破壊され  
行くとすれば次の世代人は、原始  
社会に戻る外あるまい。

北川民次画家七十八才は、  
人間は大昔から自分だけが染をし  
たいと考えてきました、そして機  
械力を応用して儲けようとした  
たらマルキシズムが考察されて今  
度は労使の対立となり今その真最  
中であります、利口な人間は月や  
火星を探査しましたが適当な場所  
はありませんでした。心の奥にひ  
そむ悪魔は原水爆を発明してさあ  
来いと身構えています炎に恐ろし  
いことであります。この心に住む  
悪魔共を追い払うためには医術か  
科学かそれ共教育か知らないが何  
等かの方策を講じて行かねばなら  
ない、私は年寄りだから現代の活  
動的な人々にこの悪魔退治を進め  
て貰いたい。

一つの思想に一致することは甚だ  
困難でありますか、せめて人種の  
差別を無くし全人類が尊敬し合つ  
て行ける社会制度の樹立こそ望ま  
しいと思っております。

作家の橋垣足穂さん七十二才は  
宇宙空間はどこ迄薄になるの  
か、宇宙時間は宇宙空間の密度の  
変化によつて測定出来るというか  
らには、空間の極限的緩慢化を意  
味する、この問題と取り組もうと  
練習に励んできましたが、満一年  
たつたので、五月十三日(日曜)

## 民謡発表会

花田重郎

昨年、民謡の同好会をつくり、  
若宮秀夫先生に師事し毎週一回  
練習に励んできましたが、満一年  
たつたので、五月十三日(日曜)

十時から十七時まで、岡町中央公民館で発表会をします。参観してください。

## 公民館

## 絵画教室生徒募集

絵画教室は昨年の開講以来、半年を迎えました。

一年後には作品展を開催しておられ、生徒たちも増えたりきって制作を続けています。

御父兄にいつでも自由に参観していただき、お子さんの制作活動に熱心に絵を学びたいという方は次に要項を示しますので、中央公民館に申込んでください。なお現在各地区ともバスを利用しています。

## 一、対称

六才以上小学生

一、日時 毎週木曜、四時~六時

一、月謝 五〇〇円(教材費は自己負担)

一、場所 中央公民館  
一、申込先 中央公民館  
申込んだ次の本曜日に筆記用具をもって来てください。

電話二二〇二六二

岡町報

公民館事業の  
講師募集

公民館が建ち、住民の欲求を満し、教養の向上、文化の振興を図るため、各種の教室を実施してき

ましたが、三月で講師の契約がされましたので、昭和四十八年度の講師を募集します。

講師を募集します。

開設予定の教室は、生花教室、茶道教室、料理教室、書道教室です。

公民館教室の講師を希望される方は五月八日

生花は 九時

茶道は 十二時

料理は 十四時

書道は 十六時に岡町中央公民館に集って下さい。

希望される方は昭和四十七年度の講師も来られて結構です。それで話し合って、昭和四十八年度の担当者を定めたいと思いま

十二分に活用してください

## 公 民 館

## 湯川山登山

## 体育行事予定

四月一日 歩こう会

五月六日 町民体育祭

五月六日 湯川山登山

五月六日 二十日、二七日

五月六日 二十三日 歩こう会

五月六日 公民館対抗野球大会

六月十日 城山登山

六月十日 六月十日 歩こう会

六月十日 バレーボール大会

六月十日 草球大会公民館対抗

六月十日 二三日 二四日 子供会指導者講習会

六月十日 二七日、二八日、二九日 少年ソフトボール大会

六月十日 二六日 郡民体育大会

六月十日 八月一日 郡民体育会合同練習

六月十日 二七日、二八日、二九日 歩こう会

六月十日 九月九日 歩こう会

六月十日 十月九日 相撲大会公民館対抗

六月十日 十月九日 高津森孔大寺山登山

六月十日 十月九日 剣道大会、弓道大会

六月十日 十一月十一日 歩こう会

六月十日 十二月九日 歩こう会

六月十日 二三日 岡町公民館対抗

六月十日 公民館

## 広 嗣 の 亂

(一)

地球が出来たのが四五億年前、生物が誕生したのが三七億年前、動植物が分化したのが六億年前、人類の歴史は百万年前とも二百万年前ともい

う。

だから岡町の歴史を全部さぐ

るのは不可能だが、分る範囲内を、岡町に関係のある「戦争の歴史」を綴る。

この項は完成していないのでとびとびになる。

だから岡町の歴史を全部さぐ

畠畠

## 広嗣の挙兵

天平十二年九月三日（七四〇年  
今から一二三三年前）、時の大宰  
少武藤原広嗣は筑紫で兵を挙げ  
る。

藤原不比等（ふひと）は藤原鎌足  
の二男で、大宝律令を完成させ、  
その修正をした養老律令も完成さ  
せ、正一位大政大臣まで進み、天  
皇の御信任も厚く、藤原氏隆盛の  
基礎を築いた人だが、その三男が  
藤原宇合（うまかい）。

宇合は遣唐使として唐に渡つたこ  
ともあり、持節大將軍となり陸奥  
の蝦夷を討つたり、西海道節度使  
となり、大宰帥を兼ねていたが、  
不比等の四人の子供の三人まで病  
死したので、藤原氏の勢力はおと  
ろえた。

そのころ朝廷で勢力をふるいは  
じめたのが、唐から帰朝して天  
皇、皇后に重く用いられた僧玄昉  
（やまとのかみ）にも任せられて  
と吉備真備（きびのまきび）であ  
った。

## 僧 玄 昶

玄昉は豪族の出で、遣唐使の一員  
に学問僧として加わり、在唐十八  
年、時の玄宗皇帝から榮の袈裟を  
賜わるほど、俊才をみとめられ、  
日本に帰つても名高をはくし、七  
三年の疫病流行に当つては、宮中  
に招かれ僧正に任せられた。

彼が懶眠術的腕力を發揮したの  
は、聖武天皇出生以来長く憂愁に

とらわれていた宮子皇子太夫人の  
ために、祈禱すると、宮子皇子太夫人  
は、突然、にこやかに起きあがら  
れた。

少武藤原広嗣は筑紫で兵を挙げ  
る。

## 吉 備 真 備

真備は吉備（岡山県）の豪族

で、二五才で留学生として玄昉ら  
とともに入唐し、四二才で玄昉ら  
とともに帰国した。翌年夏、聖武

天皇に本や日時計、楽器、武器な  
ど、沢山の唐の土産を献上した。

帰國当時は最低の位だったが、三  
年後には從五位のぼり、天皇、

皇后の側近になり、かつて藤原兄  
弟が占めていた席に、新帰朝の、

氏素性のわるい玄昉と真備がすわ  
ったのである。

## 藤 原 広 嗣

藤原広嗣は前記宇合の長子で、  
従五位下をさすけられ、大益德守  
(やまとのかみ)にも任せられて  
いたが、何とかして藤原氏の勢力を

盛りかえしたいと思っているう

## 藤 原 広 嗣

藤原広嗣は前記宇合の長子で、  
従五位下をさすけられ、大益德守  
(やまとのかみ)にも任せられて  
いたが、何とかして藤原氏の勢力を

盛りかえしたいと思っているう

ち、天平十年（七三八年）大宰少  
式として九州へ遠ざけられてしま  
った。

二年ちかく大宰府にいるうち、広  
嗣の心には絶望感と功名心とが  
交錯してきました。当分帰京できる見

込みはないし、都を遠くはなれて  
いるし、二十才代で大國の長官に  
ひとしい少式という官位である。

天平十二年秋八月二十九日、時  
ひの政治（まつりごと）を批判し、

天災地変が起るのは政治が誤って  
めに、祈禱すると、宮子皇子太夫人  
は、突然、にこやかに起きあがら  
れた。

以下「続日本紀」で概説する。

## 遠 賀 郡 家

広嗣は挙兵の後、筑前の國、遠  
賀郡家で軍營をはり、國內軍團兵  
士を徵發したのち、三手にわかれ  
て豊前國へ進んで行った。

（長沼賢海先生著の「日本の海  
賊」という本に、遠賀郡家のあつ  
たのは印やく神社のある遠賀郡吉  
木とみるべきと考證されている。

郡家というのは、上代の郡を治  
める郡司のいる所である。

いっぽう政府側は、大將軍に大  
野朝臣東人（あずまんじ）を任命  
した。

彼は、王中の乱の近江の將である  
果安を父として、彼自身も陸奥國  
按察使兼鎮守府將軍、大益德守  
（やまとのかみ）を祀った。

常人らは、まず広嗣が隼人軍を率  
いて川を渡ろうとするのを、舟（  
おおゆみ）でとめ、自軍の隼人か  
ら、対岸の同族に呼びかけさせた

り、軍衆の前で、広嗣が真備や玄  
昉への私怨をはらすため、朝廷に  
反逆しようとしているときめつけ  
た。その結果、隼人などが三人、  
二〇人とつきつき投降したので、  
広嗣側の戦列は亂れ混亂に陥り敗  
走する。

この外広嗣軍は各所で敗れ、広嗣  
は十月末、肥前の五島まで逃げ、  
船を朝鮮に渡ろうとするが、四日  
を費して済州島に達したが、逆風  
にあり、五島の福江島までおもし  
どされ、十一月三日捕えられ斬殺  
された。

野宮の一番上段に祀られており、  
このことは大宰管内志にも遠賀郡  
誌にもしるされている。）

はじめ彼自身は、大隈、藤原の  
どの國軍計五千人あまり率いて、

鞍手の道をとおり、彼の弟親手（  
つなご）は、筑後、肥前などの國  
軍計五千人余り率いて豊後の國か  
ら、多胡古麻呂（たこのこまろ）  
は田川を通って、豊前國板櫃川へ  
集結する予定だった。

（長沼賢海先生著の「日本の海  
賊」という本に、遠賀郡家のあつ  
たのは印やく神社のある遠賀郡吉  
木とみるべきと考證されている。

郡家というのは、上代の郡を治  
める郡司のいる所である。

いっぽう政府側は、大將軍に大  
野朝臣東人（あずまんじ）を任命  
した。

彼は、王中の乱の近江の將である  
果安を父として、彼自身も陸奥國  
按察使兼鎮守府將軍、大益德守  
（やまとのかみ）を祀った。

常人らは、まず広嗣が隼人軍を率  
いて川を渡ろうとするのを、舟（  
おおゆみ）でとめ、自軍の隼人か  
ら、対岸の同族に呼びかけさせた

り、軍衆の前で、広嗣が真備や玄  
昉への私怨をはらすため、朝廷に  
反逆しようとしているときめつけ  
た。その結果、隼人などが三人、  
二〇人とつきつき投降したので、  
広嗣側の戦列は乱れ混亂に陥り敗  
走する。

この外広嗣軍は各所で敗れ、広嗣  
は十月末、肥前の五島まで逃げ、  
船を朝鮮に渡ろうとするが、四日  
を費して済州島に達したが、逆風  
にあり、五島の福江島までおもし  
どされ、十一月三日捕えられ斬殺  
された。

その下に、中央に上着していた隼  
人二四人、東海、東山、山陰、山  
陽、南海道の軍士一万七千人が助  
けられた。

はじめ彼自身は、大隈、藤原の  
どの國軍計五千人あまり率いて、

鞍手の道をとおり、彼の弟親手（  
つなご）は、筑後、肥前などの國  
軍計五千人余り率いて豊後の國か  
ら、多胡古麻呂（たこのこまろ）  
は田川を通って、豊前國板櫃川へ  
集結する予定だった。

（長沼賢海先生著の「日本の海  
賊」という本に、遠賀郡家のあつ  
たのは印やく神社のある遠賀郡吉  
木とみるべきと考證されている。

郡家というのは、上代の郡を治  
める郡司のいる所である。

いっぽう政府側は、大將軍に大  
野朝臣東人（あずまんじ）を任命  
した。

彼は、王中の乱の近江の將である  
果安を父として、彼自身も陸奥國  
按察使兼鎮守府將軍、大益德守  
（やまとのかみ）を祀った。

常人らは、まず広嗣が隼人軍を率  
いて川を渡ろうとするのを、舟（  
おおゆみ）でとめ、自軍の隼人か  
ら、対岸の同族に呼びかけさせた

り、軍衆の前で、広嗣が真備や玄  
昉への私怨をはらすため、朝廷に  
反逆しようとしているときめつけ  
た。その結果、隼人などが三人、  
二〇人とつきつき投降したので、  
広嗣側の戦列は乱れ混亂に陥り敗  
走する。

この外広嗣軍は各所で敗れ、広嗣  
は十月末、肥前の五島まで逃げ、  
船を朝鮮に渡ろうとするが、四日  
を費して済州島に達したが、逆風  
にあり、五島の福江島までおもし  
どされ、十一月三日捕えられ斬殺  
された。